



遺伝診療・ゲノム医療の最新動向 —産婦人科医のためのナビゲーション—

われわれが日々の産婦人科診療を進めていくうえで、がんゲノムや出生前遺伝学的検査、着床前診断など、遺伝診療やゲノム医療に関する知識は、ますます不可欠なものとなっています。

しかし、これらの分野の情報量は著しく拡大を続けており、専門分野が異なる医師が必要に迫られて知識を得ようとしても、なかなか臨床に役立つレベルにまで理解するのは困難なのが実情だと思います。

そこで本特集では、遺伝診療やゲノム医療の広大な知識の海を、様々な分野のエキスパートの方々にわかりやすくナビゲートしていただくことに致しました。執筆の先生方には、同時に最新のエビデンスや研究成果、革新的技術などに加え倫理的な側面にも光をあて、幅広い視点から情報をご提供いただきました。また読者の皆様に理解を深めていただくための参考文献も紹介していただきました。

遺伝医療とゲノム医療の進展は、医療の未来を形づくる大きな要素であり、どの診療科においても診療に革命的な変化が生じる可能性があります。とりわけ生命と近い位置に存在する産婦人科医にとっては、今後さらに身近な分野となっていくことでしょう。

本特集が現時点での産婦人科医にとっての1つの道標となり、日常診療に活かされ、患者への適切なアドバイス提供に少しでも役立てば幸いです。

(東海大学医学部専門診療学系産婦人科 石本人士)